

広報いいいで

12

10, December
2015
Vol.1065

ちょっと手伝う
たくさん体験



写真／12月5日、西部地区公民館で行われたたふる
さと学園と子どもたちとのそば打ち体験交流会

- 03 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定
- 06 まちかどNEWS
キッズサークルフェス／アスパラガス加工品を使用したメニュー開発／高峰地区協議会が除雪機械を整備 ほか
- 08 道路の除雪にご協力をお願いします
- 09 表彰者の紹介
- 10 直伝おふくろの味
- 11 子育てファイル／あ～す図書室情報
- 12 ようこそ！わたしたちの倶楽部に／町長の見て歩き
- 13 健康ikiikiプラス
- 14 お知らせ／戸籍の窓／人の動き／編集後記
- 16 第3回心の古里いいでフォトコンテスト
特別賞「古里の古民家」

町のホームページから さらに情報を！

町からのお知らせや情報は飯豊町ホームページにも掲載しています。
大きなアイコンとすっきりしたデザインで、だれでも見やすく、欲しい情報が簡単にさがすことができるように工夫されています。
どうぞアクセスし、生活情報に役立ててください。



www.town.iide.yamagata.jp



the most beautiful
villages
in japan

「日本で最も美しい村」連合

飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。
これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。

今月の 表紙

世代間交流

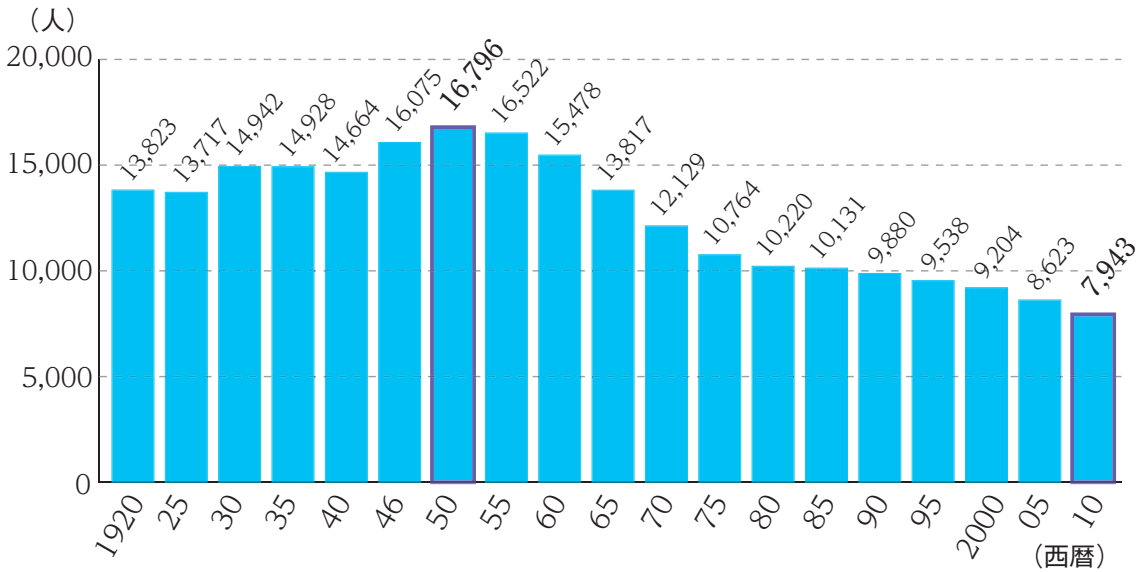


参加者全員で、カボチャやエビ、イカの天ぷらといっしょに打ちたてを味わった

12月5日、西部地区公民館で、ふるさと学園と地区の子どもたちのそば打ち体験交流会が行われました。総勢25名が参加して、1時間ほどで約30人分のそばを完成させました。学園生たちは孫世代の子どもたちのがんばりを見守りながら、少しだけ手伝ってそば打ちと交流を楽しみました。子どもたちは「そばを延ばすのが楽しい」「幅をそろえて切るのが難しい」などの感想でした。

総人口の推移

図1



※1950年以前は、豊原村、添川村、豊川村、中津川村の合算値。1955年は、飯豊村、中津川村の合算値

■地方創生

日本は、平成20年をピークに人口減少局面に入っています。人口減少は、今後加速度的に進み、平成72年には、日本の総人口は約8,700万人まで減少すると見通されています。国では、急速な少子高齢化の進行に的確に対応し、人口減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくため、平成26年11月、「まち・ひと・しごと創生法」を制定し、国を挙げて地方創生に取り組むことにしました。

当町においても、地方創生を絶好の機会と捉え、人口動向や将来人口推計の分析、将来展望を提示した「飯豊町人口ビジョン」、および今後5カ年の政策目標や基本的方向、具体的な施策をまとめた「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

■町の基本方針

当町は、昭和33年の町制施行以降、ゆるやかに人口が減

少してきました。「地方創生期」にある今、当町のような農山村の将来を、明るい可能性に満ちたものにした、そのためにいま「未来へ種をまこう」。このことが、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本となる方針です。

基本方針を基に、5つの基本目標を立てました。基本目標を種にたとえ、人材を育成する「人をはぐくむ種」、子どもから高齢者まで笑顔で暮らす「世代をつなぐ種」、移住・定住・観光・交流など、人の流れをつくる「縁をつむぐ種」、持続可能な農山村を構築する「郷土をたがやす種」、そして、経済的自立を目指す「可能性をひらく種」です。

土を耕し、種をまき、水を注ぎ、愛情を与えて育てる。5つの種が蓄となり、花を咲かせる頃、飯豊町は日本で最も美しい村になります。

■総合計画との連携

総合計画は、町の最上位計画です。現在は「第4次総合計画（平成23～32年度）」に基づいて行政運営を行っています。今回策定した総合戦略は、人口減少克服と地方

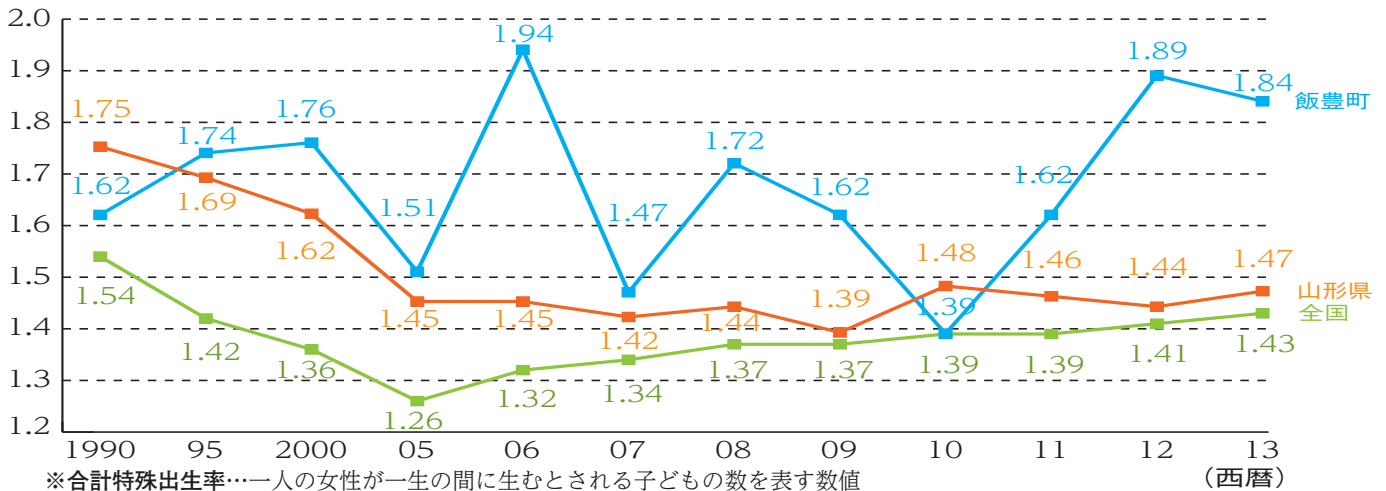
創生を目的とし、「まち・ひと・しごと創生」に資する施策を重点的に推進するためのものです。総合戦略は、総合計画との整合を図りながら、今年度各地区で策定した、「地区別計画後期分（平成28～32年度）」の内容も踏まえ戦略的かつ一体的に策定しました。

■総人口の推移

当町の総人口は、1950年をピークに減少傾向で推移しています（図1）。2010年国勢調査の人口は7,943人で、1950年の16,796人と比較して8,853人減少し、2005年国勢調査と比較しても680人の減少となっています。出生数と死亡数の推移は、2004年以降、常に死亡数が出生数を上回り、平均して毎年62・3人減少しています。転入数と転出数の推移は、常に転出数が転入数を上回り、平均して毎年68・6人の減少となっています。自然動態、社会動態ともに減少傾向で推移しており、ここ10年間で総人口は1,309人、平均して毎年130・9人が減少しています。

合計特殊出生率

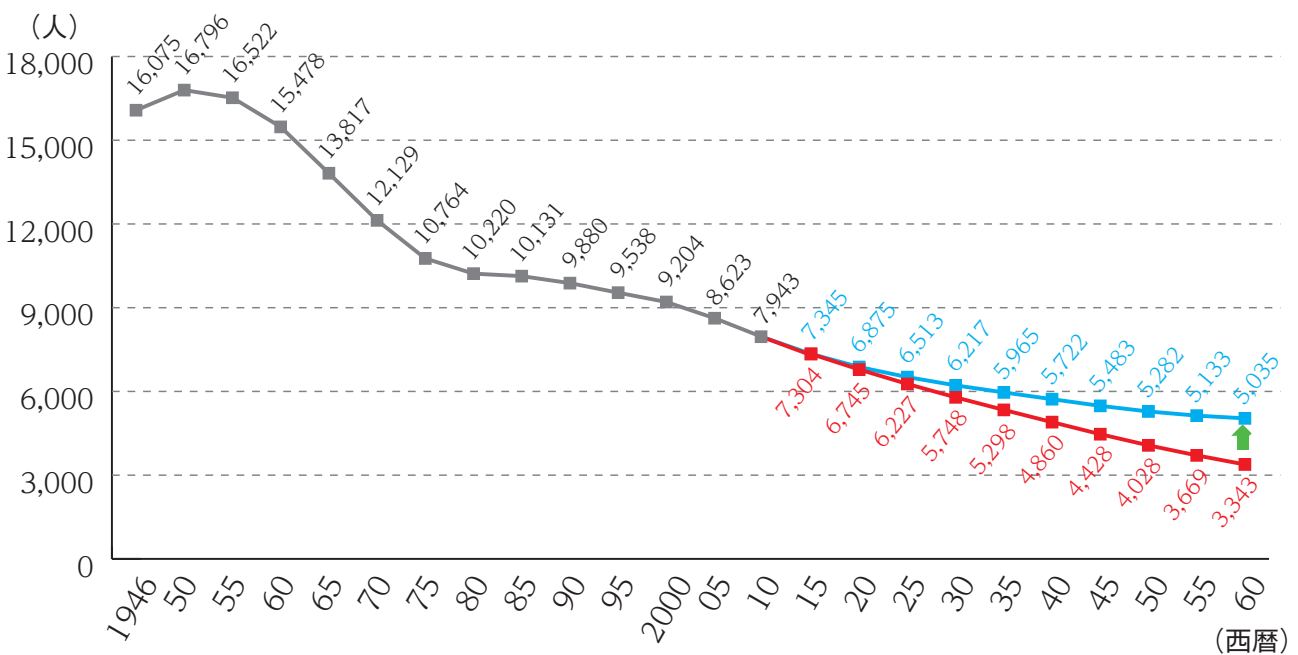
図2



※合計特殊出生率…一人の女性が一生の間に生むとされる子どもの数を表す数値
 ※国民希望出生率…結婚や出産に関する国民の希望が実現すると、出生率は1.8程度に改善
 ※人口置換水準…人口が増加も減少もしない均衡した状態となる合計特殊出生率の水準

飯豊町の人口推移と長期的な見通し（仮定値による試算）

図3



■飯豊町の将来展望（人口5,000人程度を2060年において維持する場合）に係る推計条件

- ①合計特殊出生率：2025年まで人口置換水準2.07、2035年まで2.28まで上昇し、その後維持すると仮定
- ②社会増減：社会減が2015年以降減少し始め、2040年に移動均衡に達し、以後維持すると仮定

昭和49年に策定した「飯豊町総合計画」の基本理念は「住民主体のまちづくり」。その理念は第4次となる現在の総合計画にも受け継がれています。当町の将来を担う子どもたちに、目標に向けてチャレンジする姿勢、学ぶ習慣や学ぶ意欲を身につける取り組みを行います。また、若者や女性もまちづくりに参加しやすい仕組みを確立し、人材を育

◆人をはぐくむ種
 ■5つの基本目標
 国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、当町の2060年の総人口は3,343人まで減少すると見通されています(図3)。2010年比、6割程度の減少となります。減少を4割程度に留め、2060年において5,000人程度の人口を維持し、高齢化率を29・5%程度に抑えることを目指します。

■合計特殊出生率
 合計特殊出生率は、1995年以降、全国と県平均に比べ高い値で推移しています(図2)。2013年の1・84は近隣市町と比較しても高く、国の長期ビジョンに示されている国民希望出生率1・80を超えています。しかし人口置換水準2・07には達しておらず、人口減少が続いています。

■当町人口の将来展望
 国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、当町の2060年の総人口は3,343人まで減少すると見通されています(図3)。2010年比、6割程度の減少となります。減少を4割程度に留め、2060年において5,000人程度の人口を維持し、高齢化率を29・5%程度に抑えることを目指します。

5つの種

01 人をはぐくむ種

「飯豊町総合計画」の基本理念は「住民主体のまちづくり」。主役は「人」です。将来を担う子どもたちに、目標に向けてチャレンジする姿勢や情熱を注ぐ力、学ぶ習慣や学ぶ意志を身につける取り組みを行います。一人一人がまちづくりに関わることができる環境を整備し、人材を育成する「人をはぐくむ種」をまきます。

02 世代をつなぐ種

健やかな子を育てるためには、安心して産み育てられる環境の整備と、家族や地域の見守りが必要となります。地域の担い手になる子どもたちと親世代や祖父母世代が世代間交流を図りながら地域の暮らしや食文化を継承し、次代へとバトンを渡すために「世代をつなぐ種」をまきます。

03 縁をつむぐ種

全国的な田園回帰の流れの中、当町への人の流れを構築するために、最も重要なことは「縁」を大切にすることです。U・Iターン希望者や当町を訪れた方との縁を大切に、観光と交流を振興します。また、情報発信体制を整備し、移住と定住、観光と交流の「縁をつむぐ種」をまきます。

04 郷土をたがやす種

持続可能な郷土を創るために、最も重要なことは「地域力」。農業の未来を切り拓く農業改革を実施。エネルギーと食、住の地産地消を進め、地域自給と圏内流通、安全で安心の農と食による循環型社会を構築し、地域を基礎とした持続可能な農業と農山村の地域づくりのために、「郷土をたがやす種」をまきます。

05 可能性をひらく種

農山村が経済的自立をするために最も重要なことは、農山村が持つ新しい価値や魅力、可能性を見出すこと、自然と社会と科学の両立を可能にする「技術革新」。これにより、企業が成長し、新しい産業が生まれ、雇用が創出され、地域が活性化します。農山村が経済的自立をするために「可能性をひらく種」をまきます。

数値目標

—

合計特殊出生率
1.91(平成31年度)
保育施設待機児童数
0人(平成31年度まで)

観光入込客数
4,660千人(5カ年累計)
純移動数
▲54人(平成31年度)

※人口の増加と減少の差

学校給食地産地消率
40%以上(平成31年度)
新規就農者数
50人(5カ年累計)

リチウム電池開発研究
プロジェクト参画企業数
50社(平成31年度)

具体的な施策

- ① 教育環境の充実及び確かな学力を持ち、地域を担う子どもの育成
- ② 住民や各種団体等と行政の連携による住民、そして若者と女性参加のまちづくり
- ③ 子どもたちが地域を良く知り、地域への愛着を醸成する取り組みの推進
- ④ 芸術文化活動を推進し、音楽を中心とする生活に根ざした文化の醸成
- ⑤ 地域づくりの拠点としての地区公民館の役割の明確化

- ① 結婚、出産、子育て環境の充実
- ② 健康づくりの推進及び地域福祉や医療の確保
- ③ 健康づくり活動を通じた介護予防、介護サービス

- ① 移住定住、転入環境の整備
- ② 地域資源等を活かした観光と交流の推進
- ③ 情報発信強化による当町への人の還流創出

- ① 「飯豊・農の未来事業」に基づく、農業改革(セブンプラン)を実施
- ② 地産地消による持続可能な循環型社会の構築
- ③ 豊かな自然環境と地域資源の有効活用及び維持保全
- ④ 新規就農者の支援体制確立
- ⑤ 地場産業の深化によるブランド力の強化
- ⑥ 安心で快適な生活環境の提供

- ① 自然・文化と最先端科学技術が融合するまちづくり
- ② 首都圏拠点における農産物の販路拡大、地域資源の活用及び町内経済の底上げ
- ③ 基幹産業強化等による町内経済の活性化及び雇用創出

成する「人をはぐくむ種」をまきます。

具体的には、町営学習教室「いいで希望塾」や地域づくり活動の推進、自然・文化と最先端科学技術が融合するまちづくりなどに取り組みます。

◆ 世代をつなぐ種

健やかな子を育てるためには、安心して産み育てられる環境の整備と、家族や地域の見守りが必要となります。世代間交流を図りながら地域の暮らしや食文化を継承し、次代へとバトンを渡すために「世代をつなぐ種」をまきます。

具体的には、母子健康センターの配置、地域の拠点づくりと新たな地域支えあい活動などの創造、子育て世帯の経済的負担軽減などに取り組みます。

◆ 縁をつむぐ種

当町への人の流れを構築するために、最も重要なことは「縁」を大切にすることです。U・Iターン希望者や当町観光客との縁を大切に、移住と定住、観光と交流を振興する「縁をつむぐ種」をまきます。

具体的には、移住・定住の推進、外国人旅行者の受け入れ、当町の食を生かした取り組みを行います。

◆ 郷土をたがやす種

当町の礎となる農業の未来

を切り拓くための農業改革を実施しながら、エネルギーと食、住の地産地消を進め、地域自給と圏内流通、安全で安心の農と食による循環型社会の構築を行います。持続可能な農業と農山村の地域づくりのために、「郷土をたがやす種」をまきます。

具体的には、農の未来事業、食育・地産地消の推進などに取り組みます。

◆ 可能性をひらく種

農山村が経済的自立をするために最も重要なことは、農山村が持つ新しい価値や魅力、可能性を見出すことです。「山形大学蓄電デバイス開発研究センター飯豊拠点」を中心に産業連携の仕組みを構築し、中小企業の支援を行いながら、農山村が経済的自立をするために「可能性をひらく種」をまきます。

具体的には、山形大学蓄電デバイス開発研究センター飯豊拠点整備、高円寺純情コミュニティカフェ&ショップPIIDEの展開、中小企業振興支援などに取り組みます。

詳細は、町ホームページをご覧ください。また、概要版を平成28年1月に全戸配布します。

お問合せは総務企画課総合政策室まで ☎ 87-10521

まちかどニュースは、皆さんの広場です。
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。
役場総務企画課情報防災室まで（直通 ☎ 87-0522）



キッズサークルフェス

つながって楽しむ育児

11月7日、中部地区公民館で、育児サークルキッズワールド（安仲絵美代表）が、育児中の父母や育児関係団体などの交流を目的に、「キッズサークルフェス」を開催しました。会場にはサークル会員が職業や特技、趣味を生かした多数の出店がオープン。ネイルアートやフェイシャルエステ、消しゴムはんこ作りや昔遊びコーナー、小物打楽器遊び、子供服のリサイクルなど、親子で楽しめるイベントは、町内外からの大勢のお客さんでにぎわっていました。



高峰地区協議会が除雪機械を整備

高齢者世帯を支援するために



このほど、高峰地区協議会が地域内の高齢者世帯の除雪を支援するために、宝くじ助成を活用して除雪機械を整備しました。同協議会は、昨年度、総務省の助成を受け、4つの部会を新設して地域活性化に取り組みました。部会の1つで、これまで自主防災組織設立や防災訓練、独居老人などの把握などを行ってきた「安心安全部会」が実施主体となって、高齢者世帯の宅道などの除雪を地域共助で行います。

アスパラガス加工品を使用したメニュー開発

加工して広がる使い方



11月11日、中部地区公民館で置賜地区商工会女性部連絡協議会が研修会を行いました。参加者たちは、町の地産地消への取り組みや農産物の加工・販売の法的手続きなどの講義を受け、加工アスパラを使った調理に挑戦しました。レシピは町商工会女性部のオリジナルで全8品。参加者は「急速冷凍は歯ごたえと緑色がそのまま」「パウダーは保存が良くし使用範囲が広い」と加工アスパラの魅力に関心していました。



こくわワイン・どぶろく新酒を楽しむタベ

飯豊産新酒を堪能

11月26日、物産館で「こくわワイン・どぶろく新酒を楽しむタベ」が初開催されました。昨年まではそれぞれに開催していた新酒発表会でしたが、特産品に親しみをもってもらい、町を盛り上げる催しを企画したいという両実行委員会の思いが合致し実現したものです。町内外から約120名が参加し、こくわワインとどぶろくの新酒を堪能しました。会場内ではマリimba演奏がおこなわれ、参加者は新酒と音楽に酔いしれ、至福のひとときを過ごしていました。

全国秋の火災予防運動・高齢者世帯防火活動

訪ねて伝える火災予防



11月11日と12日に、民生委員と女性消防団員、消防署飯豊分署員の3者が連携して、高齢者世帯への訪問防火活動を行いました。2日間で5世帯を訪問し、消火器や火災警報器の設置状況、ホームタンクやレンジ周りの安全を確認しながら、火災予防のポイントをアドバイスしました。訪問を受けた方から、「火の取り扱いが気付けんねな」「いろいろ教えてもらってありがたい」などの感想が聞かれました。

そば打ち体験

打って食べる 両方楽しみ



11月15日、松原公民館で、松原地区遊休農地利用協議会主催による「そば打ち体験」が行われました。そば粉は同協議会が国道113号沿いの遊休地2.5aで育てたもので、種まき作業を手伝った地区の子どもたちがそば打ちに挑戦しました。大人用の道具を使って黙々とそばを打ち、出来上がったそばを昼食として味わいました。会場では収穫感謝祭も行われ、高峰工房のそばが住民に低価格で振る舞われました。



わくわくぐりぐら広場

(あ～す)



第20回めざみの里音楽祭

(あ～す)



音楽の広場

(あ～す)

道路の除雪にご協力をお願いします

◆車道除雪計画

今年度の除雪延長（消雪を含む）は、159kmで町道の約58%を除雪します。除雪体制は、町内を5工区に分け、委託業者による除雪となります。

◆歩道除雪計画

町内歩道の約11kmを業者委託と町内団体への委託により除雪します。

◆朝7時まで一車線確保

車道除雪は、原則新雪深がおおむね10～15cm以上の場合、または降雪状況からそれ以上になると判断される場合に除雪車が出動します。午前7時まで一車線を確保し、おおむね午前8時までに完了する予定です。

◆異常降雪時などは段階的に除雪

異常降雪などで除雪能力の限界を超えた場合、すべての路線を目標時刻まで除雪することは困難です。そこで、異常降雪のときに限り主要路線から段階的に除雪します。

◆消雪道路の散水休止時間

午後4時から午後6時までは、散水休止時間です。これは、一般家庭の電力需要が多い時間帯の電力節約を目的としたものです。

安全な道路交通と除雪作業のためにご協力ください

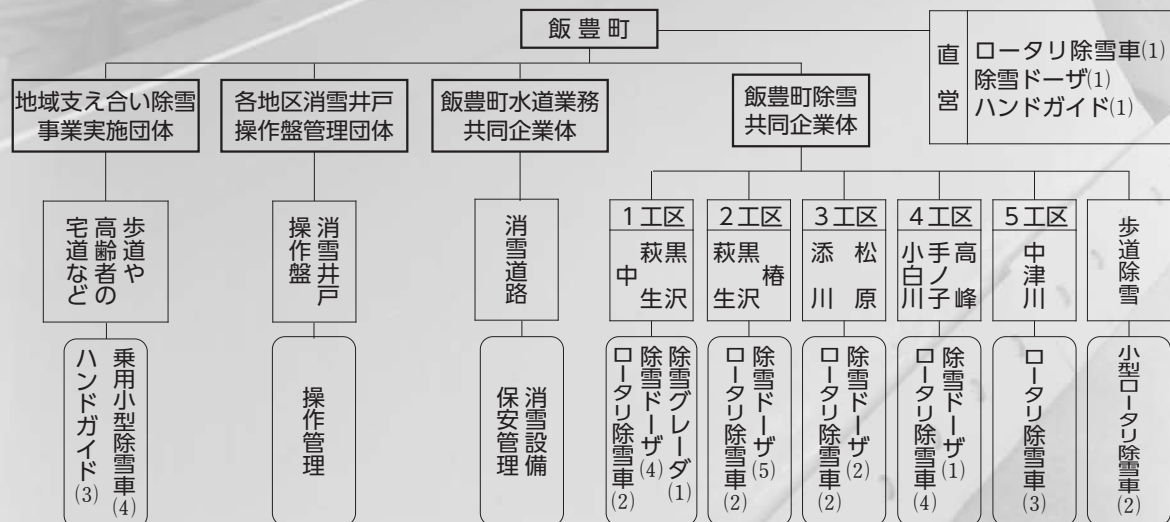
❖道路へは雪を出さないでください

消雪道路は降った雪を消す能力しかありません。また、機械除雪路線についても道路に出された雪は交通の妨げになり、自動車や歩行者の事故を招く危険があります。皆さまのご協力をお願いいたします。

❖道路にはみ出した樹木や枝は伐採してください

❖町への連絡などは部落長・自治会長・地区長を通してくださるようお願いいたします

平成27年度除雪事業実施体制



問合せ先

- ◇町道／役場地域整備課建設室 ☎87-0516
- ◇県道／置賜総合支庁西置賜道路計画課維持管理担当 ☎88-8229
- ◇国道／山形河川国道事務所米沢国道維持出張所 ☎0238-37-5300

手塚 與右衛門 さん | 瑞宝 単光 章



11月3日、秋の叙勲受章者が発表されました。本町からは、元飯豊町消防団本部分団長の手塚與右衛門さん（萩生）が瑞宝単光章を受章されました。同章は、公務などに長年にわたり従事され優れた功績を挙げられた方を称えるものです。手塚さんは、昭和44年度に消防団に入団され、以来33年の長きにわたり町民の生命、身体と財産を火災や災害から保護されました。平成8年度から第一分団長（中・萩生地区）、平成12年度から14年度まで本部分団長としてその重責を担われ任務を遂行されました。手塚さんは自身の経験を踏まえて現在の消防団員に、「仕事を持つての団活動は大変だと思います。仲間と協力し支え合っご活躍ください。火災現場や予防消防に奮闘される姿に、心から感謝しています」とエールを送られます。

にぎわい再現プロジェクト委員会 | 輝けやまがた若者大賞



11月8日、「輝けやまがた若者大賞」の授賞式が行われました。同賞は地域活性化に寄与する若者の優れた功績・成果および地道な取り組みなどを顕彰するものです。本町からは「にぎわい再現プロジェクト委員会（木村朋弥委員長）」が受賞しました。同委員会は平成21年度に結成され、委員は1期2年の任期で地域活性化に取り組んでいます。木村委員長は「現メンバーの活動だけではなく1期メンバーからの7年間の積み重ねが評価されたものだと思います。活動には苦勞もありますが、このたびの受賞のように次代のメンバーが評価を受けられるように、今やれることを精一杯がんばります」と話します。

有限会社後藤農場 | 東北農政局長賞・山形県ベストアグリ賞



（有）後藤農場の後継者後藤隆之氏。

現在は（有）フラワーステーション山形の代表取締役

11月12日、文翔館で「東北農政局長賞・山形県ベストアグリ賞」の授賞式が行われました。同賞は環境を生きし優れた経営を実践している先駆的な農業者を顕彰するものです。本町からは「（有）後藤農場（後藤隆英代表取締役）」が受賞しました。同社は花を主体にアスパラガスやシイタケを組み合わせた大規模園芸農業を展開しています。関連会社「（有）フラワーステーション山形」と一体的に集出荷を行い、首都圏以外に販路を拡大しています。また、研修生も積極的に受け入れています。後藤社長は経営の基本を、「やるべきことをきちんと実行すること。そして従業員を大切にすること」と話します。

直伝おふくろの味



優しい甘さでふわふわ食感

かぼちやまんじゅう

【材料】25個分

◇カボチャ（種を除いて）	300g
◇薄力粉	500g
◇ベーキングパウダー	小さじ3
◇卵	2個
◇牛乳	40cc
◇砂糖	70g
◇あんこ	500g

【作り方】

- 1 カボチャを薄切りにしてレンジで10分間蒸し、つぶして粗熱をとっておく。
- 2 カボチャの粗熱をとっている間に、薄力粉とベーキングパウダーを一緒にふるいにかける。
- 3 あんこを25等分に分ける。
- 4 ボウルに卵、牛乳、砂糖を入れて混ぜ合わせ、①のカボチャを加えてよく混ぜる。
- 5 薄力粉に④を2、3回に分けて流し込み、切るように混ぜ合わせたら、耳たぶくらいまでの柔らかさまで練る。
- 6 ⑤を25等分したら、手のひら大に平たく伸ばし、あんこを真ん中にのせて包む。
- 7 蒸気の上があった蒸し器で20分間蒸し上げたら出来上がり。

家族みんなが喜ぶおやつはいかがですか？

これからの時期、カボチャや小豆を使っておやつ作りはいかがですか。

今回紹介する料理は、お年寄りからお子さんまで誰もが喜ぶ一品です。カボチャを使った料理のレパートリーを増やしてみたいかがですか？

使っている食材はカボチャがメインなので栄養満点です。また、まんじゅうの皮がカボチャ色に染まるので、見た目もかわいらしく仕上げるができますよ。調理のポイントは、生地を練りすぎないことです。練りすぎると生地が伸びなくなり、あんこを包む際に苦労します。

家族みんなで季節に合ったおやつを作ってみませんか。見た目と味の両方を楽しんで食べてもらえるとうれしいです。



中津川地区
食生活改善推進員

※右から順に

井上智恵子さん

横山あい子さん

伊藤満喜子さん



こどもみらい館の予定表 (12月・1月の日程)

12月16日(水) 10:30~	かんがるー広場
18日(金) 10:15~	手作りクッキング
19日(土) 10:30~	ブックスタート広場
1月6日(水) 10:30~	おはなし広場
13日(水) 10:30~	あそびの広場・避難訓練
15日(金) 10:00~	だんご飾り
20日(水) 10:30~	かんがるー広場
21日(木) 10:30~	ほのぼの講座

年末年始の閉館日/12月27日(日)~1月4日(月)

だんご飾り 水木にだんごや折り紙を飾って、一年の無病息災を祈願しましょう
1月15日(金) 10:00

episode

子育て応援
 談
 kosodate
 ouendan

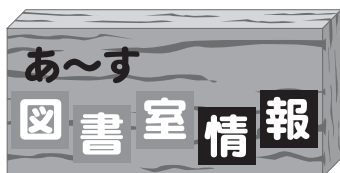
「サンタさんからの手紙」

椿の1さんより

毎年この時季になると、子どもたちはサンタさんをお願いするプレゼントを手紙に書き始めます。大きくなったお兄ちゃんは弟と一緒に手紙を書いてくれたり、クリスマス当日の夜にサンタさんを待ちわびて、そわそわしている弟と一緒に布団に入ってくれ、子どもの成長を実感する季節でもあります。私は、子どもが書いた手紙へサンタさんの代わりに必ず返信をしています。その内容は、プレゼントの約束と子どもが日頃の生活で頑張っている事を何点か記載して褒めてあげようとしています。「毎日元気に学校に通っていて偉いね」や「毎日お母さんのお手伝いをしていて偉いね」など。家族以外から褒められると子どもはやる気に満ち溢れますよね。サンタさんは子どものやる気も運んでくれる頼れる存在になっています。

●こどもみらい館 ☎72-3336

開館日/火曜日から土曜日 休館日/月曜日、日曜日、祝祭日
 利用時間/8:30~12:00、13:00~17:00



今月の おすすめ図書



児童図書

子犬工場

大岳 美帆/著 WAVE出版

ペットショップで、値札をつけられている子犬たちは、どこで、どんなお母さんから生まれて、ここまでやってきたのでしょうか？人間の都合でたくさんの子犬を産まされるお母さん犬とその子犬たちの運命を描くノンフィクション。



児童図書

もりでいちばんのクリスマスツリー

いりやま さとし/著 佼成出版社

今年のクリスマスはだれのツリーがいちばんすてきか、ふくろうじいさんにきめてもらおう。森の動物たちはふくろうじいさんにほめてもらおうと、ツリーを作りはじめますが…。心温まるクリスマス絵本

一般図書

下町ロケット2

池井戸 潤/著 小学館



ロケットのエンジン部品開発で倒産の危機を切り抜けてから数年。町工場・佃製作所は、またしてもピンチに陥っていた。そんな時、多くの心臓病患者を救う医療機器「ガウディ」の開発依頼が持ち込まれ…。

一般図書

シニアの作りおきらくごはん

今泉久美/著 女子栄養大学栄養クリニック/監修 PHP研究所



身近にあって手に入りやすく、シニアの方におすすめの食材を選び、もやしと青菜のナムル、鶏ひき味噌そばるといった作りおきのおかずを紹介。作りおきのおかずを使って作る、かんたんアレンジレシピも満載です。

- 開館時間 午前9時~午後5時
- 休館日 毎週月曜日・祝日・年末年始
- 問合せ先 町民総合センターあ〜す図書室 ☎72-3111

ようこそ！ わたしたちの倶楽部に

スポーツ、音楽、芸術、史話、ボランティアなど町内には活動団体がたくさんあります。このコーナーでは、そんな皆さんの活動を紹介していきます。



ゴルフ

めざみゴルフクラブ

- ◆会長／小松新一さん（椿）
- ◆会員数／35名
- ◆主な活動／ゴルフコンペの開催
定例会（月1回・平日、1月・2月は休み）
- ◆年会費／1,000円（プレー代は各自負担）
- ◆会員募集対象／どなたでも入会できます

●めざみゴルフクラブへのお問い合わせは、佐野達美さんまで☎090-2271-6044

◆ピーアール

私たちは、平成23年に6人の仲間からクラブを立ち上げて、活動しています。昨年12月には、プレー中に雪が降ってきたため、途中で帰ってきたこともありましたが、今年11月までに46回のゴルフコンペを開催しています。これまで、すべてのコンペに参加された会員が1名いますが、各自仕事の都合などで、自由に参加してプレーしています。会員の職業はいろいろで、コンペの後には、農業・商工業、健康福祉や地域づくりまでと話題も豊富で、和気あいあいとしています。年齢男女を問わず入会をお待ちしています。お気軽に、声掛けください。



小松さんにとってゴルフとは…

健康づくり、
仲間づくり

◀小松新一さん

茶の間のすぐそばに品物が並んでいる店があつて、人の出入りが仕事場と家庭との境界を往来する。そんな間取りの家で育つた。玄関の土間は一方は店に続いており、もう一方は台所や勝手口につながっている。台所の真ん中に大釜が据えられてあり、味噌作りの原料となる米や大豆を大量に煮る。家族の食事はその大釜の脇にちやぶ台を広げて済ます。家族のいる場所は独立の空間ではなく、常に誰かと一緒にいる。そんな職住一体の暮らしが落ち着かなく、仕事と住まいを分離する暮らしを手に入れるのが憧れだった。

サラリーマンの家庭は商家とは対照的に家族中心に回ってゆく。現代では、いつの間にかサラリーマン家庭の生活様式が標準となつて、自分たちが体験した暮らしの原型はかなりの率で減少傾向にある。多くの世帯はその職住一体の生活から変貌を遂げたのである。良し悪しは別にして現代の家族の姿である。

そうなると、働き盛りの家庭には、日中、人はいない。まさか、自分が六十五歳になつてから、自分の家に鍵を掛けて外出し、鍵を使って戸を開けて家に入るなどという人は想像もしなかった。日中留守をする人がいなければそうなると思つたのは不覚にも母を送つてその現実に直面してからである。「鍵っ子」が社会問題とされた高度成長期、核家族化と共働きの増加で鍵を持つ子どもの増加は望ましくない社会の断面として話題になつた。子どもどころ体験する「鍵っ子」を町長は大人になつてから体験しているわけだと、部下から揶揄されてなるほど上手いことを言うと言つてしまつた。

現状はそれに高齢化と少子化の現実が加わる。かつて職住一体の暮らしが当たり前だった時代に普通に存在した会話や対話が日常から消え、店で買い物をするにも、隣近所との付き合いも、コミュニケーションの機会はめつさり減つてしまつた。家に鍵を掛けることが、人と人とのふれあいに鍵を掛けることになつてはならない。

支え合い助け合う地域コミュニティの力をどう作り上げていくか、それこそがこれからの「鍵」である。

「鍵」

連載
随想

町長の思つて歩き 75

後藤 幸平

健康福祉課からの健康コラム

health column

健康に関する身近なテーマを2つ取り上げて、皆さんの健康づくりを応援します。

今月の
テーマ

- ・入浴事故予防
- ※
- ・ロコモ予防



※筋肉や骨などの運動器の障害による要介護の状態や、要介護リスクの高い状態

安心・安全よい(41℃)お風呂!

11月～3月までの寒い時期は、入浴中の事故が多くなります。入浴中に急死する方は、全国で年間約1万7千人といわれています。

毎日の生活の中で一番リラックスできるのはお風呂に入っているときかもしれません。一日の疲れを癒し、さらに開放感や爽快感が得られる入浴は、明日への活力にもつながり健康の源ともいえます。しかし、高血圧症の人や血圧の調節機能が低下した高齢者にとって致命的な事故につながりやすいので注意が必要です。

◆入浴事故の特徴

- ①交通事故死より多い
 - ②お年寄りが多い
 - ③自宅での入浴事故は死亡につながりやすい
 - ④寒い日の発生が多い
 - ⑤持病のない人でも発生している
- これらのことから、寒い日の自宅での高齢者の入浴が危険ということがわかります。

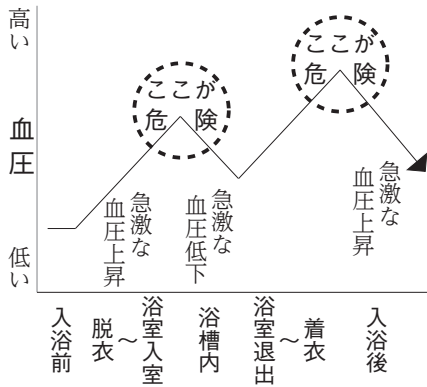
入浴中の事故の原因は、「暖かい部屋→寒い脱衣所→さらに寒い浴室↓熱い浴槽」に移動する際の、急激な温度変化で血圧の変動が起これることや発汗による脱水などで意識障害を起すためと言われています。入浴中の事故を防ぐためには、以下の

ポイントを参考にしましょう。

◆安全なお風呂の8つのポイント

- ①体調が悪い時や食後すぐの入浴は控える
 - ②お酒を飲んでからの入浴は注意する
 - ③脱衣所や浴室を温めてから入浴する
 - ④お湯の温度は41℃以下にする
 - ⑤入浴前後は十分な水分補給をする
 - ⑥入浴前は足、腰などからかけ湯をする
 - ⑦家族に一声かけてから入浴し、家族は頻繁に入浴者に声をかける。
 - ⑧半身浴をする
 - ⑨あがる時はゆっくりと
- 日本人は、熱い湯船に肩までつかるといふ習慣が身についているので、この機会にお風呂の入り方を見直してみてもいいでしょうか。

冬場の入浴時の血圧変動



筋力トレーニング(パート9)

◆肩甲骨

肩甲骨は二等辺三角形を逆さまにしたような形をした骨で、肩と腕をつなぐ役割をしています。動かすことで代謝が上がり、背中に脂肪がつきにくくなると言われています。寒くなってくると姿勢が悪くなりがちです。意識して動かしましょう。

【回数】10回を目標に

- ①肩幅に足を広げ、両手を上にあげてY字形になるようにする。手は指先までしっかり伸ばし、指先を広げて親指が後ろ向きになるようにする。



- ②しっかりと胸を張り、肩甲骨を背骨に引き寄せる要領で肘を曲げ、脇に近づけるように腕を下ろす。



※腕を下げる時に手と肘が体より前に出ないように気をつけ、力まないようにして動作する。

飯豊町役場

電話 0238-72-2111
FAX 72-3827
ホームページ www.town.iide.yamagata.jp
Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



「あ～す」	☎72-3111	社会福祉協議会	☎72-3353	東部地区公民館	☎74-2447
町健康福祉課	☎86-2233	ひめさゆり荘	☎74-2011	西部地区公民館	☎75-2111
介護老人保健施設	☎86-2117	スポーツセンター	☎72-3086	中津川地区公民館	☎77-2020
国民健康保険診療所	☎72-2300	中部地区公民館	☎72-2126	飯豊駐在所	☎72-2245
附属中津川診療所	☎77-2330	白樺地区公民館	☎72-2242	中津川駐在所	☎77-2110

町臨時職員募集および 雇用予定者登録のご案内

◆職種

◇介護老人保健施設

介護員／32名、看護師／1名

◇診療所

看護師／1名

◇保育園・幼稚園など

保育士／20名、学童クラブ指導員／7名

調理師／2名

◇学校給食共同調理場

栄養士／1名

◆受付期間

12月15日(火)～平成28年1月15日(金)

※郵送の場合は1月15日必着のこと

◆受付時間／8:30～17:15

※土・日・祝日・年末年始を除く

◆応募資格／性別・住所は問いませんが、行政事務などが適切にできる方です。秘密保持や公平公正な事務執

行などは、職員と同様です

※次の職種は下記の資格が必要です

◇介護員／介護福祉士またはホームヘルパー2級以上の免許、もしくは介護職員初任者研修修了者

◇看護師／看護師または准看護師免許

◇保育士／保育士または幼稚園教諭免許

◇調理師／調理師免許

◇栄養士／栄養士免許

◆決定方法／1月下旬に実施する面接および書類選考の上、決定します。

◆申込書の請求／申込書は、役場総務企画課行政管理局で直接交付します。郵便で請求する場合は、120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(角型2号)を必ず同封し、請求ください
※申込書は、町ホームページからも入手することができます

◆申込方法／申込書に必要事項を記入し、資格免許の写しと履歴書を同封の上、提出してください

◆雇用の通知

町の臨時職員台帳に登録し、原則平成28年4月から1年以内の雇用とします。なお、年度内に、緊急に必要とする臨時職員も台帳記載者から雇用します。雇用通知は、雇用する方へ事前に通知します

◆勤務条件

◆賃金／職種や本人の前歴などにより決定します

◇介護員／月額153,750～213,200円

◇看護師／月額8,600～11,300円

◇保育士／月額143,500円～202,950円

◇学童クラブ指導員／月額5,800～6,000円

◇調理師／月額5,800～6,000円

◇栄養士／月額7,000円

◆休日／原則、土曜日、日曜日、祝日

◆その他／社会保険、雇用保険加入

◆申込・問合せ先／〒999-0696 飯豊町大字樺2888 役場総務企画課行政管理局 ☎87-0520

いいで黒べこ「冬の陣」開催

夏の黒べこ祭りに引き続き、いいで黒べこ「冬の陣」を2会場に分けて開催します。

◆開催日時と会場

◆第壹陣(1回目)

◇日時／1月29日(金)18:30～

◇会場／がまの湯温泉いいで旅館

◆第貳陣(2回目)

◇日時／2月6日(土)18:30～

◇会場／めざみの里観光物産館

◆前売券／4名様1セット16,000円

※最高級飯産米沢牛すき焼き、その他料理、飲み物など

◆販売日／12月14日(月)10:00～

◆販売・問合せ先／役場農林振興課農業振興室 ☎87-0525

山形大学医学部附属病院 「がん患者相談室」

相談室では、がんに関する治療や検査、療養や痛みの悩み、医療費などの患者さんやご家族の不安や心配ごとに専任相談員の看護師が対応します。

◆受付時間／8:30～17:00

◆場所／山大医学部附属病院(山形市)

◆相談方法／対面相談または電話相談

◆相談先／☎023-628-5159

自衛官候補生募集

◆応募資格／平成28年4月1日時点で18歳以上27歳未満の男性

◆受付期限／平成28年1月22日(金)

◆試験日／平成28年1月31日(日)

◆申込・問合せ先／自衛隊米沢地域事務所 ☎0238-23-0011

置賜広域行政事務組合 指名競争入札参加登録申請

◆受付期間／郵送の場合当日消印有効

○平成27・28年度中の入札分

建設工事、測量・建設コンサルタント業務など

平成28年2月1日(月)～19日(金)

○平成26～28年度中の入札分

物品納入・役務提供の追加登録申請
平成28年1月13日(火)～2月3日(水)

◆申請書類

申請に必要な書類や詳細は下記組合のホームページに掲載

◆申請・問合せ先

〒992-0012

米沢市金池三丁目1番55号

置賜広域行政事務組合事務局施設課
施設係 ☎0238-26-7488

戸籍の窓

(11月届け出分)

ご結婚おめでとうございます

住所	氏名
長井市 遠藤 直幸さん	萩生 島貫 香織さん
黒沢市 鈴木 直人さん	長井市 遠藤 瑠花さん
手ノ子 大友 貴弘さん	手ノ子 井上 真奈美さん

お誕生おめでとうございます

住所	氏名	ご両親
添川 會田 累葉ちゃん	喜舞 文衣	賢靖 太子
椿 菅野 可純ちゃん		

心からおくやみ申し上げます

住所	氏名	年齢
萩生 町西 後藤 庄左エ門さん		89
手ノ子 向原北 井上 文司さん		92
萩生 高野 船山 テイさん		89
萩生 町上 宇津木 ひてさん		98
椿 小原 志田 利子さん		80
添川 上町 渋谷 七男さん		87
添川 びだゆ 安城 とよさん		95
手ノ子 向原 秋保 和尋さん		67
手ノ子 町中 横山 たまのさん		95

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際にお申し出てください。

人の動き

11月分 () 内は対前月比			
世帯数	2,395 (-3)	転入	12
人	3,681 (-11)	転出	17
男	3,882 (-2)	出生	2
女	7,563 (-13)	死亡	10
計			

米沢有為会運営寄宿舍の寮生募集(第1回)

公益社団法人米沢有為会が運営する寄宿舍では、来年度の入寮生を募集しています。応募者数が募集者数に満たない場合などは追加募集を行います。

- ◆対象者/いずれかに該当する方
 - ・置賜地域に在住している方
 - ・置賜地域出身者の子弟
 - ・有為会会員の推薦を受けた方
- ◆東京都内の寮の概要
 - 場所/東京都調布市
 - 入寮資格/大学(夜間学部以外)および短大、大学院に進学・入学予定の男子
 - 寮費/48,000円~49,500円(2食付)
 - 募集者数/7名程度
 - 第1回募集期限/平成28年1月9日出
 - ※翌日10日に寮で面接があります
 - 申込・問合せ先
東京興譲館長 ☎03-3309-3302

- ◆宮城県内の寮の概要
 - 場所/宮城県仙台市
 - 入寮資格/大学、短大、専門学校および大学院に進学・入学予定の男子
 - 寮費/42,000円~44,000円(2食付)
 - 募集者数/6名程度
 - 第1回募集期限/12月19日出
 - ※翌日20日に寮で面接があります
 - 申込・問合せ先
仙台興譲館長 ☎022-222-4790

めざまの里書き初め大会参加者募集

- どなたでも参加できます。
- ◆日時/1月2日(出) 10:00~
 - ◆場所/めざまの里観光物産館
 - ◆参加料/300円(当日持参)
 - ◆申込期限/12月24日(休)
 - ◆申込・問合せ先
めざまの里観光物産館 ☎86-3939

クリスマスマーケット 2015

雑貨やドライフラワー、布小物などのクラフトショップやパンやベーグル、お菓子などのフードショップ、パステルアートやアクセサリー、わら細工などのワークショップなど全21店。

- ◆日時/12月19日(出)11:00~15:30
- ◆場所/白鷹町文化交流センター AYU:M (あゆーむ)
- ◆入場料/無料
- ◆問合せ先
ぽたじえ ☎090-4551-3915

離職中の看護師のみなさんへ

「看護師等の人材確保の促進に関する法律」が改正され、保健師・助産師・看護師・准看護師の免許を持ち、現在その仕事をされていない方は、氏名や連絡先をナースセンターに届け出るよう努めなければなりません。

- ◆届出方法/インターネットの届出サイト「とどけるん」に登録するか、下記に届出票を提出してください
- ◆届出・問合せ先/山形県ナースセンター ☎023-646-8878

飯豊町少年少女合唱団「ミルクィーウェイ」クリスマス会

リトミッククラス、合唱クラスの発表やおやつパーティを計画しました。参加された方も一緒に楽しめるパーティです。一緒に歌ったり、楽器の演奏をしたりして楽しいひとときを過ごしましょう。

- ◆日時/12月26日(出)15:00~16:30
- ◆場所/「あ〜す」研修室(2階)
- ◆参加費/無料
- ◆問合せ先/「あ〜す」 ☎72-3111

借金に関する巡回無料相談会

東北財務局山形財務事務所では「借金に関する巡回無料相談会」を実施します。事前にご予約の上ご相談下さい。

- ◆日時/12月21日(月)10:00~15:30
- ◆会場/置賜総合支庁西庁舎(長井市)
- ◆予約方法/12月18日(金)まで電話で申し込み(平日8:30~16:30)
- ◆予約・問合せ先/東北財務局山形財務事務所相談窓口 ☎023-641-5201

◇12月です。カレンダーをめくると現れるのは家の壁か台紙のみとなりました。時が経つのは早いですが、町内をさわいでいると見受けられる雪囲い。自分でもやってみたくらいでしょうか、今年は庭木の雪囲いに目がいきます。木の高さや枝の広がり、密集度に合わせて三角形や四角形、縄で枝を吊ったものなど、形や大きさはさまざま。中でも感心しながら見るのは大木の雪囲い。二等辺三角形に組まれた支柱に、整然と並べられた板、それらを固定する縄の結び目は横一列、しかも必要最小限で無駄がない。作品を見ているようです。(かつみ)



第3回 心の古里いっいでフォトコンテスト

テーマ：訪れてみたい飯豊町～春（旬）・夏（花）・秋（収）・冬（灯）～

特別賞 「古里の古民家」



ISO80 1/500秒 F3.5

佐藤秀明審査員の講評

このお宅の春から夏にかけての花に囲まれた暮らしはいつ見ても癒されますね。

とても綺麗な写真ですが、少々窮屈になってしまいました。もう少し花の香りが漂う空気感がほしいように思います。花を主題にしたのか、古民家が主題なのか、少し中途半端でしたね。

審査員 佐藤 秀明 氏

日本大学芸術学部写真学科卒業後、世界中の辺境を旅し、自然と人間、文化を独自の視野で撮り続けておられます。

⑧

Series

掲載順について
上位の作品から順に掲載します

受賞のよろこび

嬉しい嬉しい「特別賞」。ふらっと訪れた飯豊山のふもとの村。そこで今も息づく古民家の懐かしい風景・古里に出会いました。

家を守るお婆ちゃんは、クルミ洗いの手を止めて笑顔を返してくれました。花いっぱい庭で日差しを浴びて、ひとときの「クルミ談議」に話が弾みました。お婆ちゃんの手ぬぐいと振舞いが素敵に見えた日でした。

鈴木 勝利 さん（茨城県那珂市）

撮影地 中津川地内